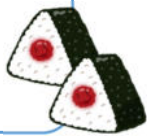


婦人会だより

あったかいおにぎりを
作りましょう



会長

田中英子

新しい年を迎え、婦人会の合言葉
あったかいおにぎりを
作りましょう

地域の事情もあり、采女南部が一時
おやすみになりましたが、いつでも
お待ちしております。

誰もが通る道 人と人がつながる
居場所カフェサロンも二十回を迎え
ます。

会員の皆様、ご協力ご支援よろしく
お願い申し上げます。

副会長

山中千代子



新しい時代の幕開けに
期待と共に三十一年度の
婦人会活動が始まりました。
たくさんの方の笑顔に出会
いたい。何か一つでも心に
残るものを見つけ、活動を
続けてよかったですと思える
一年でありたいと願って
居ます。
本年度もよろしくお願
いいたします。

会計

佐藤純子

三十一年度そして令和元
年の婦人会活動が始まりま
した。

様々な行事が有ります
が、みんなで楽しくまた充
実した時間を過ごしていき
たいと思います。

一年間どうぞよろしく
お願い致します。

平成元年流行語は
「オバタリアン」
「セクシヤルハラス
メント」だよ。



会計監査

山中とし子
藤田 京子

新緑の美しい季節となり
ました。
地域の皆様とともに、楽
しい実りのある一年にした
いと思えます。
どうぞ、よろしく
お願い致します。



福祉部

三田村弘子

太田悦子

元号も変わり、婦人会活動も新しいメンバーでスタートです。
これから役員の人数が減ったことで、大変かなと思いましたが、ゴキブリ団子作りの手早い行動で、早く終えたことにびっくり。
いろいろな活動に力を入れ、楽しい思い出が残るよう頑張ります。
一年間、よろしくお願ひします

人権協

堀須美子

今年もひきつづき、人権の担当をさせて頂きます。
長く続けていますが、まだまだ知らないことが多く、いつまでたっても勉強だと思っています。今年は一つでも身につくことを目標にしています。
人権のイベントが回覧で回りますので、皆さんも是非、参加してみてください。

広報

堀列子

元号が切り替わるこの時に、私が「婦人会だより」を担当できるのも、何か深い縁があると感じています。
「出会い」は、感動への扉、扉を開ければ、人ばかりでなく自分自身をも知ることが出来る・・・その通りですね。
新しいメンバーとの出会い、そして令和元年、どのような年になるのか楽しみます。宜しくお願ひします。



小古曾

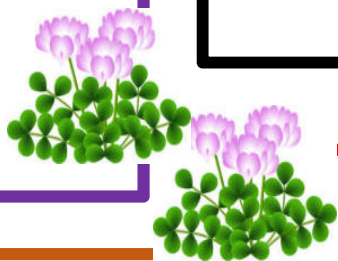
田中裕子
藤田京子

若葉の緑がさわやかな季節となりました。
この度、役員を務めさせて頂いた多くことになりました。この様な大役は初めてな為、わからないことも多くあるかもしれませんが、皆様のご指導を戴ながら頑張りたいと思います。
どうぞ、よろしくお願ひいたします。

貝家

有竹正子
加藤悦子

今年度、役員をさせて頂きます。
貝家町は、年々会員も減る傾向にあります。活動に火を絶やさないように何とか人数を増やしていきたいと思っています。
皆様、楽しく活動させて頂こうと思ひます。



北小松

堀須美子
堀列子

平成から令和に代わる今年、引き続きお世話になります。各地で婦人会活動が無くなっている中、内部地区婦人会は、田中会長の元、色々な方面で、必要とされています。
今年もたくさんのお出合いを楽しみに、活動したいと思っています。
どうかよろしくお願ひします。

南小松

山中とし子
小林てるよ

地域の源は婦人会！
自然の大切さ、命の大切さ、仲間の大切さなど、多く学んだ年でした。
今年は今まで以上に、この経験を生かして素敵な仲間、素敵な地域、素敵な活動に向かって、会員の皆様とともに歩み続けます。



平成 31 年度事業計画

月	事業	月	事業
4/	総会 ゴキブリ追放運動	10/	社協 グランドゴルフ
	カフェサロン内部 (4月～3月 計12回)	11/3	地区文化祭
5/	内部小・支援ボランティア (5月～計5回)	11/9.10	福祉バザー
7/7	内部川清掃		防災訓練
	宝塚観劇	12/	お正月料理
8/3	四日市まつり		手作りみそ普及 (12月～2月)
	子供クッキング	2	女性の集い
	敬老会	3	反省会



ご協力よろしくお願いします。



平成元年 「婦人会だより」 を振り返ってみました。



平成から令和へ・・・この機会に手元の「婦人会だより」を見てみました。

平成元年の「婦人会だより」は、NO.21として、10月5日に発行されています。当時の発行回数は、1回／年でしたが、平成3年から3回／年となっています。ワープロ・パソコン技術も活用され、現在はカラー印刷された「婦人会だより」になりました。田中会長の若かりし頃は、ガリ版と鉄筆をもち、謄写版印刷をされていたと聞いています。「時代は変わり、人も変わる」といわれますが、地域に根づいた「うつべ婦人会の活動」は、今だからこそ必要とされ、私たちの団結力を見てもらわねばなりません。私たちの絆が、今まで以上に広く・深くあるためには、皆様のご協力が必要となります。

どうぞ、よろしくお願いいたします。

